

【参考】函館市基本構想（2027～2036）（素案）の体系図（案）

まちづくりの視点

- 1 ウェルビーイングの向上
- 2 シビックプライドの醸成
- 3 多様な主体による協働・共創
- 4 地域資源を活かした価値の創出と地域経済の循環
- 5 選択と集中による未来への投資

函館市の目指すまちの姿

「安全・安心で、幸せを実感できるまち」

「魅力にあふれ、活力ある産業のまち」

基本方針

（１）～ひと～

人にやさしく、
住み続けたい・帰って
きたいと思えるまち

（２）～くらし～

笑顔と活気にあふれ、
機能的で暮らしやすい
まち

（３）～しごと～

多様な仕事や
働き方を選び、
将来を描けるまち

（４）～都市～

世界に誇る
強みと魅力に
あふれるまち

基本施策

①支え合いと郷土への
愛着を育む
地域づくり

②希望を持って
結婚・子育てが
できる環境づくり

③未来を担う人を
育てる学びと
環境の充実

④健康で生き生きと
暮らせる
市民生活の確保

⑤豊かで快適な
生活環境の形成

⑥安全で持続可能な
都市基盤の整備

⑦多様で柔軟な
働き方を実現する
雇用環境の充実

⑧地域経済を支える
人材育成と
事業者支援

⑨環境と共生し、
将来につながる
産業の創出と振興

⑩世界に誇る
都市の価値と魅力の
創出

⑪創意あふれる、
次代へつながる
まちづくりの推進

⑫つながりと
共創を育む
移住・関係人口の
創出